

(参考様式4)

事業所名 グループホームどんぐり

## 目標達成計画

作成日: 令和 4年 3月 3日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	25	昨年の新型コロナウイルスの感染クラスター発生を振り返り、①感染対策自己学習の定期化 ②感染予防の備品・備蓄管理が継続的に実施または見直しがされていない。	自然災害以外の感染対策に向け職員の知識・意識を高め、入居者の命を守ることができる。	病院の感染対策委員会の協力を得て、年4回ほど学習会の開催を実施する。 感染予防に関わる物品の管理を定期化し4カ月(4月・8月・12月・3月)ごとに実施。	12ヶ月
2	23	看取りが行える体制を整えることができていない。	全職員が看取りを行うことに対し前向きに考え、実際に取り組むことができる。	職員間で十分に話し合いや研修を行い、医療機関との具体的な支援のあり方や、家族への説明・同意書等の作成を進めていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。